

常任委員会便り 第107号

第2回常任委員会報告 令和2年9月26日(土) 10:00~

栗原PTA会長挨拶

おはようございます。一雨ごとに暑さもおさまり涼しくなってきました。季節の変わり目でもあり、体調管理がむずかしいところではありますが、生徒達は、日々の生活の中で、クラスや部活動での何気ない毎日の積み重ねが成長を感じられる事と思います。

3年生におかれましては、進路保護者会も終わり、あと数か月大きな節目に向い合う挑戦が続いております。友達、先生、保護者とみんなで見守っていけましたら素晴らしいと思いますのでご協力をお願いいたします。

常任委員会は今年最後となりますが、今年だからこそと出来ます運営も考えて提案する事もありますのでよろしくお願いいたします。

佐藤校長先生挨拶

おはようございます。日頃より学校の教育活動にご協力いただき、さらに3年生の保護者の皆様は昨日の進路保護者会に続き、連日でいらしてくださりありがとうございます。

子どもたちの様子について、今年はコロナ対策で大きな行事がほとんどないのですが、体育祭のように1~3年が交流する機会は本当に大切だと実感しました。3年生は唯一の行事であるからこそ自分たちが中心になって進めてくれました。その結果、例年応援では手を抜く子たちもいるのですが、今年はそのようなことが全くなくて、1年生もずっと一生懸命応援していました。2年生もちろんです。3年生もみんな一体化して、「よし、やるぞ。自分のチームを盛り上げるぞ。」とやっていました。クラス競技も一生懸命でした。そして、例年以上に委員会の活動がとても良くて、保健委員はけが人の世話をしたり、タンクの水換えをしたり、生活委員はラインカーで積極的にライン引きを頑張っていたり、用具係も非常に大変そうでしたがとても良くやっていました。応援合戦も素晴らしかったです。全校が一つになりました。そしてこれは先生方も影で支えながら子どもたちが主体的にできるようやってくださった結果でもあり、頑張っている面もありますので、そういった点もご理解いただければと思います。

これからは3年生が受験に落ち着いて取り組めるように精一杯私たちもやっていくつもりであります。そして2年生が今後生徒会の中心となります。その意識がたっぷりあると思いますので、そちらのほうも力を入れていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

議 題

(1) 広報よりPTA広報誌「はくさん」について

1学期号の123号を9/18に発行予定でしたが、一部差替えてから後日発行します。

また、9/19に第1回目の広報委員会を開催することができました。皆さん大変協力的で、活動期間が残り半年という短さにも関わらず、2学期と3学期に1回ずつ発行することになりました。発行方法として、ホームページ上に掲載することで業務をかなり簡素化できるということも視野に入れて話し合いをしましたが、紙面の方が少しでも多くの方々にご覧いただけるのではないかとということから、今年度は従来通りの紙面で発行することとなりました。

(2) 選考委員会について

皆様から推薦していただいた方にお願いの声がけをする準備をしております。今回の常任委員会後に選考委員会を開きますので、選考委員の皆様、よろしくお願いたします。今後も推薦いただける方がいらっしやいましたら、そちらもどうぞよろしくお願いたします。

〈選考委員〉

山内教頭先生、佐藤友一先生 [本部] 渡邊、内田、荏原

1-1 三好、1-2 小林、1-5 山内

2-2 金井、2-3 荒井、2-5 増田

3-1 花里、3-3 松本、3-6 小澤

(3) 年末パトロールについて

毎年 PTA 年末パトロールと懇親会を先生方、常任委員の皆さんと本部役員で開催しておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、中止とさせていただきます。

(4) PTA 本部専用パソコン購入について

パソコン購入の候補を選定しましたので、近日購入を予定しております。

(5) 3年生向けの予算執行について

3年間の集大成で思い出をたくさん作るはずだった3年生は残念ながら行事や修学旅行がなくなり、受験生活を迎える事となってしまいました。そこでPTA 予算の中から思い出作りの一端として何かできないかと話が出ています。1年生、2年生に不公平がない様に配慮します。ご賛同いただけますでしょうか。 ⇒ 拍手多数により承認

学校から

(1) 各学年近況報告

≪1学年≫ (太田豪士先生 1学年主任)

おはようございます。私たちの学年では、次に何を目標にして頑張ろうかということ子どもたちに意識をさせるよう努めております。これまで体育祭という行事にむけて頑張ろう、とやってきましたが、次は「働くとは何だろう。仕事とは何だろう。」ということを学びキャリア学習に向けて総合の時間で取り組んでいこうと計画をしております。来週は中学校で初めての定期テストがあります。子どもたちは念入りに計画を立て、頑張っているのですが、なかなかうまくいかない生徒もおります。小学校の頃のテストとは質が違うということを理解できていないこともあり、昨日はほとんどの子どもたちが「あ、やばい。来週になったら試験じゃん。」という声を上げていましたが、初めて5段階評価の成績がつく大

裏面へ続く

事なテストということで本腰を入れて頑張っています。来週から部活動もなく諸活動停止期間に入りますので、最後の詰めを丁寧にしながら頑張らせたいと思っています。

今月は体育祭が終わってから試験に向けて頑張り、試験が終わったら次の目標となるキャリア学習がありますので、一つ一つしっかり目標をもたせて頑張らせていこうと思っています。もし何か学年の方でご提案やお気づきの点があればお声がけいただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

《2学年》（相馬悦子先生 2学年主任）

おはようございます。2年生は夏休みに3年生から部活での主導権をバトンタッチしまして、学校の中心となるという自覚を持ち生活し始めたところです。

先日の体育祭も実行委員を中心に自分たちの手で作り上げようという意識を高くもって、忙しい中にもやりがいを見つけて成功させることができたのかなと思っています。2年生の言葉の中には、「先輩方の最後の行事になるかもしれない。」ということで、自分たちだけではなく先輩たちのためにもという気持ちがすごくあったのかなと感じています。縦のつながりとして1年生のときから先輩たちにお世話になったという気持ちが強いので、そういう上級生に対しての尊敬の気持ちや感謝の気持ちというのが今回の体育祭でさらに大きくなったのかなというのを感じました。

2年生独自としましては、中堅学年としてよく言われる中2病といった斜に構えた雰囲気は今のところなく、みんな素直なのですが、心の中にいろいろ抱えていることもあるかもしれませんので、しっかり見ていきつつ、また仲間同士のつながりを作って乗り越えていって欲しいという気持ちがあります。

学年行事として林間学校の代替の校外学習を10月後半に予定しています。体育祭が終わった直後ですが、それに向けて子どもたちの気持ちを高めていくよう活動を行っております。これをもとに最高学年になる準備をしっかり整えていきたいと思っていますので、これからも応援よろしくお願いいたします。

《3学年》（眉山俊道先生 3学年主任、原先生代読）

本日眉山先生は葛南新人大会に参加しており、手紙を預かっておりますので代読させていただきます。

まず体育祭のことについてお話しします。3組大弓さんと6組星野さんの選手宣誓をご紹介します。

「新型コロナウイルスの影響でさまざまな学校行事が中止されていく中、今日の体育祭の開催を決断し、ここまで指導してくださった先生方や、この場には来られませんがいつも見守ってくれている家族に感謝します。『限界突破。仲間と開け、勝利への道。』のスローガンのもと、ともに全力で戦い、私たち白山中生徒全員の記憶に残る体育祭にすることを誓います。」

このような選手宣誓から始まった体育祭ですが、言葉のとおり、全員の記憶に残る体育祭となりました。コロナウイルス対策のため競技数が減り、午前中のみ開催となりましたが、このような状況下でも体育祭を開催できたことは、生徒たちにとって忘れられない思い出となりました。そして3年生としての姿を後輩に見せ、全校を引っ張りました。多くの生徒が「今までで一番楽しかった。」と言っていますが、これは自分たちの手で作り上げた達成感からだと思います。また、応援合戦でも3年生だけ声を出させたり、多くの場面で3年生のために、という配慮をしていただきました。そのようなことに関しても生徒たちは感謝しています。この体育祭を通して本当に多くの方々に支えられていることに気づき、また今までの状況がどれだけ幸せであったかを感じることができました。

進路についてですが、これから実力テストが毎月あったり進路希望調査の提出もあったり、進路につ

いて具体的に考える場面が増えてきます。だからこそ進路についての波がある生徒もいます。本当は学校見学や説明会に参加することが最も良いのですが、このコロナ禍の状況の中でなかなか行くことはできません。先日、現高校2年生に中学3年生へのメッセージを動画にしてそれを見せることができました。自分たちが1年生のとき憧れだった先輩たちがどのように進路を決めたのか、生徒たちは食い入るように画面を見ていました。参考になった生徒も多いようです。また10月から校長面接が始まります。校長面接の前の担任面接が始まっているクラスもありますし、休み時間に友達どうして面接の練習をする姿も見られます。3年職員一同、生徒たちの進路が切り開けるようサポートしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(2) 学校からの報告

《山内教頭先生》

2学期は初めての大きな行事、体育祭がありました。簡略化、時間短縮、競技の削減により午前中で終わったのですが、とにかく子どもたちは、競技も必死、応援も必死、そして係の仕事でも必死に動いている姿が至るところで見られました。私も毎年体育祭に参加しておりますが、いつも以上に感動いたしました。3年生の保護者の皆様にはこの体育祭をぜひ見ていただきたかったのですが、コロナウイルスのために叶わなかったこと、非常に残念に思っております。

2学期に入り、地域の方から2件、電話が入りましたのでご紹介します。1件目は、ひかり幼稚園の近くで90過ぎのお婆さまが重い荷物を持っていたら、3年生男子が「僕が荷物を持ってあげるよ。」と子の神大黒天の近くの家まで荷物を運び、途中、学校生活や部活動のことを話してくれたそうで、「本当に有り難かった。今どきこういう生徒がいることに感動した。」というものでした。もう1件は我孫子警察署からで、3年生の生徒4名が下校中に、家に帰れなくなっていたご高齢者を見つけ、お話ししたりお世話してあげたりしながら、我孫子駅前の交番に連れて行き、無事に家に戻ることができたという内容でした。警察署の方が「これはとても素晴らしい。ぜひ署長自ら学校に行ってお礼をしたい。」とおっしゃっていました。このように本校生徒の素晴らしい行いがあったことをお知らせしたく、また今後もこのような生徒がたくさん出てくるような指導ができるよう教員も頑張らせていただきたいと思います。

そ の 他

銚子駅伝について

毎年皆様に応援いただいている銚子駅伝ですが、中止が決定いたしました。今後とも応援よろしくお願いいたします。

卒業対策委員について

3年の常任委員と3年学年主任の眉山先生と小川先生で行います。よろしくお願いいたします。